



作物名 えだまめ ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>じんだいまめ</small> 神代豆	栽培地域 鮭川村庭月		
			
由来及び特性 樽山地区で栽培されていた。H17樽山神代豆で登録商標を取得。神代の代から栽培されているということから神代豆と名付けられた。青豆系統で食べて香りも強い。			
は種 6月上旬	定植	収穫 9月下旬～10月下旬	
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		不可	
利用方法		未熟	
生産組織		なし	
流通状況		JA、百貨店 他	
販売形態(購入できる場所等)		JA、百貨店 他	
現状レベル	A	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル	A		
担当部署		備考	
最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課			


作物名 だいず ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) くるみ ^{まめ} 豆	栽培地域	舟形町		
	写真2			
由来及び特性				
くるみのような味わいがある。莢は大きく、豆は扁平。香りはそれほどない。豆腐にすると舌触りが良い。				
は種	5月下旬	定植	収穫	10月中旬
種子・種苗増殖法	自家採種			
種子・種苗の入手方法	生産者から購入			
利用方法	えだまめ、煮豆、豆腐			
生産組織	なし			
流通状況	学校給食			
販売形態(購入で きる場所等)	学校給食			
現状レベル	B	振興方向	生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル	C			
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考	

作物名 だいず ブロック 最上

名称 (品種・地域名等)	くるみ ^{まめ} 豆	栽培地域	新庄市近辺
		写真2	
由来及び特性			
舟形町のくるみ豆より黄色っぽくて丸い。味噌にするとおいしいため作られてきた。			
は種	5月中下旬	定植	収穫 10月中旬
種子・種苗増殖法	自家採種		
種子・種苗の入手方法	生産者から購入		
利用方法	味噌、枝豆		
生産組織	なし		
流通状況	産直まゆの郷、学校給食		
販売形態(購入できる場所等)	産直まゆの郷、学校給食		
現状レベル	B	振興方向	生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。
振興方向レベル	B		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 **だいず** **ブロック 最上**

名称 (品種・地域名等) かねも まめ 金持ち豆	栽培地域 新庄市野中	
	写真2	
由来及び特性 由来は不明で地元で古くからある在来種。開花期は8月上旬～中旬で中晩生種の大豆である。蒸ちやく性に優れ、味噌の原料として使われている。		
は種 5月中下旬	定植	収穫 10月下旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 味噌		
生産組織 野中玄米みそ生産組合		
流通状況 もがみ物産館、まゆの郷、おいしい山形プラザ		
販売形態(購入できる場所等) もがみ物産館、まゆの郷、おいしい山形プラザ ※味噌に加工して販売		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 **だいず** ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) よう^{まめ}のこ豆	栽培地域 戸沢村蔵岡	
	写真2	
由来及び特性 よう(鮭)の子のような形から。みそ加工に適している。莢が大きく収量あり。収穫時期も早い。		
は種 5月上旬	定植	収穫 (枝豆)9月中旬 (大豆)10月中旬
種子・種苗増殖法	自家採種	
種子・種苗の入手方法	生産者から購入	
利用方法	味噌、枝豆	
生産組織	なし	
流通状況	自家消費	
販売形態(購入で きる場所等)	自家消費	
現状レベル D	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル C		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 だいず ブロック 最上

名称 (品種・地域名等)	きゅうごろうまめ 久五郎豆	栽培地域	最上町本城
		写真2	
由来及び特性			
<p>いつから栽培されているか不明だが、この辺りでよく作られていた。以前は大土(だいで)豆と呼ばれていたが、形状が今のものになってからは、現在の栽培者の屋号で呼ばれている。9代目になる。</p>			
は種	6月上旬	定植	収穫 10月下旬
種子・種苗増殖法	自家採種		
種子・種苗の入手方法	不可		
利用方法	味噌		
生産組織	なし		
流通状況	産直最上四季香、もがみ物産館、インターネット ほか		
販売形態(購入で きる場所等)	産直最上四季香、もがみ物産館、インターネット ほか ※味噌に加工して販売		
現状レベル	B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行き、振興方策を検討する。	
振興方向レベル	A		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 **だいず** **ブロック 最上**

名称 <small>(品種・地域名等)</small> あおばたまめ 青端豆	栽培地域 新庄市	
	写真2	
由来及び特性 管内で広く栽培されている。 あおばたや、あおばこと呼ばれている。		
は種 6月上旬	定植	収穫 10月下旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 煮豆、枝豆、納豆など		
生産組織 なし		
流通状況 産直まゆの郷		
販売形態(購入できる場所等) 産直まゆの郷		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル B		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 **だいず** **ブロック 最上**

名称 (品種・地域名等) ^{あお} 青ばこ豆 ^{まめ}	栽培地域 真室川町	
	写真2	
由来及び特性 由来は不明。青豆で長期貯蔵しても青みが褪めない。扁平なので臼で挽きやすい。えだまめでも香りがあって美味。莢は大きい、収量は低い。		
は種 5月下旬	定植 6月中旬	収穫 (枝豆)9月下旬 (大豆)10月下旬～11月上旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 生産者から購入(種子のみ)		
利用方法 きなこ、煮豆、未熟		
生産組織 なし		
流通状況 もがみ物産館、飲食店、青果店		
販売形態(購入できる場所等) もがみ物産館、飲食店、青果店		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 だいず ブロック 最上

名称 (品種・地域名等)	あおぐろ 青黒	栽培地域	舟形町、真室川町
		写真2	
由来及び特性			
由来は不明。青くて黒っぽい豆。タンパク質が少ないので、豆腐では固まりにくいですが青色の発色が良い。			
は種	5月下旬	定植	収穫 11月上旬
種子・種苗増殖法	自家採種		
種子・種苗の入手方法	生産者から購入		
利用方法	煮豆、枝豆など		
生産組織	なし		
流通状況	もがみ物産館、産直まんさく、学校給食、飲食店、青果店		
販売形態(購入できる場所等)	もがみ物産館、産直まんさく、学校給食、飲食店、青果店		
現状レベル	B	振興方向	生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。
振興方向レベル	A		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 だいず ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) がんくい 雁喰い	栽培地域 真室川町	
	写真2	
由来及び特性 雁がかじったような跡があることから、この名前がついた。莢が大きく、豆は扁平、収量は高い。煮ると柔らかくて甘みあり。		
は種 6月上旬	定植	収穫 (枝豆)9月下旬 (大豆)10月下旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 生産者から購入(種子のみ)		
利用方法 煮豆、てんぷら、なます		
生産組織 なし		
流通状況 もがみ物産館、飲食店、青果店		
販売形態(購入できる場所等) もがみ物産館、飲食店、青果店		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 **だいず** **ブロック 最上**

名称 (品種・地域名等)	くろごよう 黒五葉	栽培地域	新庄市、真室川町
		写真2	
由来及び特性			
一つの枝に五枚の葉がついているので、黒五葉と呼ばれている。形は丸く香ばしい香りがある。			
は種	6月上旬	定植	収穫 (枝豆)9月上旬 (大豆)10月下旬
種子・種苗増殖法	自家採種		
種子・種苗の入手方法	生産者から購入(種子のみ)		
利用方法	煮豆、枝豆など		
生産組織	なし		
流通状況	産直まゆの郷、もがみ物産館、飲食店、青果店、菓子店		
販売形態(購入できる場所等)	産直まゆの郷、もがみ物産館、飲食店、青果店		
現状レベル	B	振興方向	生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。
振興方向レベル	A		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	


作物名 かぶ ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>もがみ</small> 最上かぶ <small>ながまる</small> (長・丸)		栽培地域 新庄市、真室川町	
			
由来及び特性 新庄市近辺で昔から栽培されている。種子は種苗店でも扱われているが、かぶの形状が長くなるものと丸くなるものが現れる。上部が赤紫色になり内部は白い。肉質は柔らかい。			
は種	8月中下旬～9月上旬	定植	収穫 11月上旬
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		生産者から購入	
利用方法		漬物	
生産組織		なし	
流通状況		産直まゆの郷、飲食店、青果店 ほか	
販売形態(購入できる場所等)		産直まゆの郷、青果店 ほか	
現状レベル	B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル	A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考	

作物名 かぶ ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) ^{ながお} 長尾かぶ	栽培地域 舟形町長尾	
	写真2	
由来及び特性 由来は不明。上部は赤紫色で下は白色。内部も白色。食感は柔らかい。		
は種 8月下旬	定植	収穫 11月上旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 漬物		
生産組織 なし		
流通状況 -		
販売形態(購入で _ できる場所等)		
現状レベル D	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル C		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 かぶ ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>つかわ</small> 角川かぶ</p>	<p>栽培地域 戸沢村角川</p>		
	<p>写真2</p>		
<p>由来及び特性</p> <p>戸沢村角川地区でかなり古くから栽培されている。根色は上半分がやや明るい赤紫色、下半分が白色。根は内部には白色。肉質はよくしまり漬物用として適正が高い。</p>			
<p>は種 8月中下旬～9月上旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 11月上旬</p>	
<p>種子・種苗増殖法</p>	<p>自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法</p>	<p>不可</p>		
<p>利用方法</p>	<p>漬物、煮物</p>		
<p>生産組織</p>	<p>寺台市民農園</p>		
<p>流通状況</p>	<p>オイシックスドット大地(株)、豊洲市場、地元産直 ほか</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等)</p>	<p>オイシックスドット大地(株)、豊洲市場、地元産直 ほか</p>		
<p>現状レベル A</p>	<p>振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>		
<p>振興方向レベル A</p>			
<p>担当部署</p>	<p>最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p> <p>備考</p>		

作物名 かぶ ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>にしまた</small> 西又かぶ</p>	<p>栽培地域 舟形町西又</p>	
	<p>写真2</p>	
<p>由来及び特性</p> <p>根部は大根の形状。根部全体が赤く、内部も筋状に赤い。果肉は硬く歯ごたえあり。漬けると辛みがでる。長期保存が可能。</p>		
<p>は種 8月中旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 11月上旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 生産者から購入</p>		
<p>利用方法 漬物、料理</p>		
<p>生産組織 なし</p>		
<p>流通状況 直販、学校給食</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 直販</p>		
<p>現状レベル B</p>	<p>振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>	
<p>振興方向レベル C</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	



作物名 えごま ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) エゴマ	栽培地域 戸沢村	
		
由来及び特性 以前から栽培されていたが、油の需要がなくなるとともに栽培が途絶えたが韓国との交流の中で栽培が復活。葉と種子を利用。種子は白色。		
は種 5月中旬	定植	収穫 葉:7月下旬 種子:10月下旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 葉:お茶、天ぷら 種子:精油して利用		
生産組織 戸沢村エゴマの会		
流通状況 とざわ農楽市、もがみ物産館、アンテナショップ など		
販売形態(購入できる場所等) とざわ農楽市、もがみ物産館、アンテナショップ など		
現状レベル B	振興方向 H27.4月に企業組合として法人化された。生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 あさつき ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) ひろっこ		栽培地域 真室川町	
		写真2	
由来及び特性			
<p>元々自生していたものを栽培してきた。 雪の下から収穫して太陽の光を当てないようにしたものは、黄色くやわらかで独特の甘みがある。</p>			
は種	定植	8月中旬	収穫 1月中旬～5月中旬
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		生産者から購入	
利用方法		おひたし、天ぷら、酢の物、和え物	
生産組織	なし		
流通状況	飲食店、青果店、地元産直		
販売形態(購入できる場所等)	飲食店、青果店、地元産直		
現状レベル C	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。		
振興方向レベル A			
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 いんげん ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) ^{うるしの}漆野いんげん</p>	<p>栽培地域 金山町</p>	
		
<p>由来及び特性</p> <p>昭和14年に村山地方から来た炭の検査官が持ってきた。手ないんげんで白っぽくなった莢を収穫して乾燥する。乾燥した莢ごと食べられる。未熟でも柔らかい。</p>		
<p>は種 5月下旬～6月上旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 8月中旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 不可</p>		
<p>利用方法 煮豆(乾燥した莢ごと)</p>		
<p>生産組織 金山町伝承野菜ファン倶楽部</p>		
<p>流通状況 もがみ物産館、(有)ケーエムフーズ ほか</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) もがみ物産館</p>		
<p>現状レベル B</p>	<p>振興方向 生産者組織が組織化されたことから、需要に応じた安定供給体制を継続していく。</p>	
<p>振興方向レベル A</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	


作物名 だいこん ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>ひじおりだいこん</small> 肘折大根		栽培地域 大蔵村滝ノ沢
		写真2
由来及び特性 赤頭だいこんとも呼ばれ、根部の上部が赤い。食感は固く、水気が少ない。辛味が強い。		
は種 8月下旬	定植	収穫 11月上旬
種子・種苗増殖法	自家採種	
種子・種苗の入手方法	不可	
利用方法	漬物、大根おろし ほか	
生産組織	なし	
流通状況	飲食店、旅館 ほか	
販売形態(購入で きる場所等)	生産者から直接購入	
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル B		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考


作物名 かぶ ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>いしなざか</small> 石名坂かぶ</p>	<p>栽培地域 鮭川村石名坂</p>	
		
<p>由来及び特性</p> <p>石名坂で栽培されている。根部の下部が膨らむものもある。上部が桃色、下部が白色。内部は白色。食感は柔らかい。</p>		
<p>は種 8月下旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 11月上旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 不可</p>		
<p>利用方法 漬物、煮物</p>		
<p>生産組織 なし</p>		
<p>流通状況 産直さけまるくん</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 産直さけまるくん</p>		
<p>現状レベル C</p>	<p>振興方向 今後、生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>	
<p>振興方向レベル C</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	

作物名 かぶ ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>ひじおり</small> 肘折かぶ</p>	<p>栽培地域 大蔵村滝ノ沢</p>	
	<p>写真2</p>	
<p>由来及び特性</p> <p>大蔵村肘折地区で古くから栽培されている地かぶ。長かぶ。根色は鮮やかな赤紫色で内部まで着色する。肉質はよくしまりやや固く、漬物材料に適する。葉柄は上部まで赤色に着色する。</p>		
<p>は種 8月中旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 11月上旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 生産者から購入</p>		
<p>利用方法 漬物</p>		
<p>生産組織 なし</p>		
<p>流通状況 漬物加工会社、個人</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 生産者から直接購入</p>		
<p>現状レベル B</p>	<p>振興方向 ある程度の需要が継続するようであれば組織化も検討するよう振興支援を行っていく。</p>	
<p>振興方向レベル A</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	

作物名 にんにく ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) ^{もがみあか} 最上赤にんにく		栽培地域	新庄市、最上町、真室川町、鮭川村、戸沢村	
		写真2		
由来及び特性				
最上地方で栽培されている在来種。外皮は赤褐色で側球数は6個前後。貯蔵性に優れ3月頃まで貯蔵しても萌芽はあまりしない。				
は種	定植	10月下旬	収穫	6月下旬
種子・種苗増殖法		自家採種		
種子・種苗の入手方法		生産者から購入		
利用方法		黒にんにく、煮物、揚げ物		
生産組織	真室川伝承野菜の会 ほか			
流通状況		ゼントクコーポレーション、地元産直、飲食店、青果店 ほか		
販売形態(購入できる場所等)		地元産直、飲食店、青果店 ほか		
現状レベル	A	振興方向 栽培技術支援、流通支援をしていく。		
振興方向レベル	A			
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考	


作物名 いんげんまめ ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) やしろう 弥四郎ささぎ</p>	<p>栽培地域 真室川町</p>	
		
<p>由来及び特性</p> <p>若莢の可食期間が長く、かなり長大化したものでも肉質が柔らかい。</p>		
<p>は種 5月上旬、7月下旬</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 7月から(5月は種) 9月から(7月は種)</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 不可</p>		
<p>利用方法 (若莢)味噌汁の具、煮物、炒め物 (完熟)煮豆</p>		
<p>生産組織 真室川伝承野菜の会</p>		
<p>流通状況 飲食店、青果店、地元産直</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 青果店、地元産直</p>		
<p>現状レベル B</p>	<p>振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>	
<p>振興方向レベル A</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	


作物名 茎立菜 ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>ゆきわりな</small> 雪割菜	栽培地域 真室川町	
	写真2	
由来及び特性 茎立菜特有の苦味等がない。生育が旺盛で、収穫後の脇芽再生力が一般の商業品種より強く、成長スピードが早い。		
は種 9月中旬	定植	収穫 5月上旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 おひたし、煮物、炒め物、味噌汁の具		
生産組織 真室川伝承野菜の会		
流通状況 飲食店、青果店、地元産直		
販売形態(購入できる場所等) 青果店、地元産直		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 さといも ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>じんごえもんいも</small> 甚五右エ門芋	栽培地域 真室川町大沢		
	写真2		
由来及び特性 栽培者の祖先名から。一般の里芋に比べ、形が細長く、食感は柔らかくぬめりが強い。親芋も食べることができる。			
は種 5月中旬	定植	収穫 10月～霜降期前	
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		不可	
利用方法		煮物、汁物、コロッケ	
生産組織	なし		
流通状況		ホテル、レストランほか	
販売形態(購入できる場所等) 森の家			
現状レベル	A		
振興方向レベル	A 振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 きゅうり ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>かんじろうきゅうり</small> 勘次郎胡瓜	栽培地域 真室川町		
	写真2		
由来及び特性 元々の栽培者の屋号から。果皮が黄色。茎葉の色素も薄い。葉は大柄。実は一般的な胡瓜より短めで太く、水分が豊富で柔らかい。収量は少ない。			
は種 4月下旬(加温育苗) 5月中旬(直播)	定植	収穫 7月中旬～9月上旬	
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		不可	
利用方法		生食、漬物	
生産組織		真室川伝承野菜の会	
流通状況		飲食店、青果店、生協 ほか	
販売形態(購入できる場所等)		青果店、生協 ほか	
現状レベル	A	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル	A		
担当部署	最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 さといも ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) からどり ^{いも} 芋		栽培地域 真室川町	
			
由来及び特性 赤茎系統で、子芋の他、親芋も食べられる。茎や葉も乾燥、漬物等に加工して食べられる。			
は種	定植 5月中旬	収穫	9月下旬
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		生産者から直接	
利用方法 (芋)煮物、(柔らかい茎)甘酢漬け、(干した茎・葉)汁物			
生産組織 なし			
流通状況 もがみ物産館、飲食店、青果店 ほか			
販売形態(購入できる場所等) もがみ物産館			
現状レベル B		振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A			
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考	

作物名 かぶ ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) とつくりかぶ	栽培地域 真室川町川ノ内	
		
由来及び特性 現在の栽培者の亡くなった母親が呼んでいた呼び名から。肉質は柔らかく、筋っぽさがない。生でもカブ独特の苦味は少なく甘い。形が15cm程度と短く、下膨れでとつくりの形に似ている。		
は種 9月上旬	定植	収穫 11月下旬
種子・種苗増殖法 自家採種		
種子・種苗の入手方法 不可		
利用方法 漬物		
生産組織 真室川伝承野菜の会		
流通状況 飲食店、関東の生協 ほか		
販売形態(購入できる場所等) 生協 ほか		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル A		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課	備考	

作物名 なす ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) はた 畑なす		栽培地域 新庄市本合海畑	
			
由来及び特性 直径が10cm程度の丸いなすで、賀茂なすに似ている。皮が柔らかく、調理しても形が崩れにくい為、焼くのものにも煮るのものにも適している。米茄子より味はよい。また交雑しにくく、苗1本あたりの収穫量は10個と通常のなすより実はつきにくい。			
は種	4月中下旬	定植	収穫 7月下旬～9月下旬
種子・種苗増殖法		自家採種	
種子・種苗の入手方法		生産者から購入	
利用方法		煮る、焼く(みそ炒り)、漬物	
生産組織		畑なす生産者の会	
流通状況		産直まゆの郷 ほか	
販売形態(購入できる場所等)		産直まゆの郷 ほか	
現状レベル	A	振興方向	生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。
振興方向レベル	B		
担当部署		備考	
最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課			


作物名 さといも ブロック 最上

名称 (品種・地域名等) <small>はた</small> 畑いものこ	栽培地域 新庄市本合海畑	
	写真2	
由来及び特性 最上川の舟運文化の中で種芋がもたらされたと考えられている。柔らかくぬめりが強く、芋煮、煮物で食べるとおいしい。		
は種 5月下旬～6月上旬	定植	収穫 10月中旬
種子・種苗増殖法		自家採種
種子・種苗の入手方法		不可
利用方法 芋煮、煮物		
生産組織 なし		
流通状況 産直まゆの郷		
販売形態(購入できる場所等) 産直まゆの郷		
現状レベル B	振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。	
振興方向レベル B		
担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課		備考

作物名 さといも ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>よね いも</small> 米さずべ芋</p>	<p>栽培地域 鮭川村米</p>	
	<p>写真2</p>	
<p>由来及び特性</p> <p>米地区で昔から受け継がれてきた。種芋を守ってきた阿部家の屋号から名前がついた。柔らかく粘りがある。</p>		
<p>は種 4月初旬</p>	<p>定植 6月上旬</p>	<p>収穫 10月下旬～11月上旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 不可</p>		
<p>利用方法 芋煮、煮物</p>		
<p>生産組織 なし</p>		
<p>流通状況 農協、産直さけまるくん ほか</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 産直さけまるくん ほか</p>		
<p>現状レベル B</p>	<p>振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>	
<p>振興方向レベル B</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	

作物名 きゅうり ブロック 最上

<p>名称 (品種・地域名等) <small>け さ じ ろ う き ゅ う り</small> 今朝治郎胡瓜</p>	<p>栽培地域 真室川町鏡沢</p>	
	<p>写真2</p>	
<p>由来及び特性</p> <p>生産者の屋号から名前がついた。一般的な胡瓜より短めで太く、濃緑色で白い縦すじが入る。皮はかためだが、水分が豊富でみずみずしい食感。</p>		
<p>は種 4月下旬(加温育苗) 5月中旬(直播)</p>	<p>定植</p>	<p>収穫 7月中旬～9月上旬</p>
<p>種子・種苗増殖法 自家採種</p>		
<p>種子・種苗の入手方法 不可</p>		
<p>利用方法 生食、漬物</p>		
<p>生産組織 なし</p>		
<p>流通状況 自家消費</p>		
<p>販売形態(購入できる場所等) 自家消費</p>		
<p>現状レベル C</p>	<p>振興方向 生産者の意向調査を継続して行い、振興方策を検討する。</p>	
<p>振興方向レベル D</p>		
<p>担当部署 最上総合支庁農業振興課 農業技術環境課技術調整担当 農産物販路開拓・輸出推進課</p>	<p>備考</p>	